

# AICC

あいつく・にゆーす

# NEWS

## 秋の事業ライオンナップ

経営講演会

### 創意と情熱の経営哲学

滋賀ダイハツ販売グループオーナー 後藤 昌幸氏

主催 明石市・(財)明石市産業振興財団

経営不振に陥っていた滋賀ダイハツ販売を見事に再建し、県トップディーラーとして揺るぎない地位を確立した後、兵庫ダイハツ販売の立て直しにも大きな成功を収めました。自ら動き回り、社員にも動くことを求める後藤氏の経営姿勢は一見すると精神論を基盤としているように思えますが、その背景には利益計画から始まる緻密な経営ロジックがあります。

会社再建、活性化の”仕組”と”仕掛”は何であるのか。「後藤流経営術」の真髄を分り易くお話しします。多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

と き 11月14日(火) 午後2時～午後3時30分  
と ころ 明石市立産業交流センター2階多目的ホール  
対象者及び定員 市内企業、一般市民、200名  
(定員に達し次第締め切ります。)

参加費 無料



### 講師プロフィール

1933年12月、大阪府生まれ。52年、龍谷高校卒業後、商社や鉄鋼会社に勤務する傍ら、関西大学法学部夜間部で学び、58年卒業。62年父が創業した滋賀ダイハツ販売入社。66年社長就任。82年兵庫ダイハツ販売社長。87年滋賀ダイハツ会長として帰任。97年、経営の第一線から退き、グループオーナーに就任。東京と大阪で「輝き塾」を主宰し、後進の指導・育成にあたっている。著書に『経営いろはガルタ』(致知出版社)『経営の黄金律が痛いほどわかる本』(中経出版)などがある。

技術講演会

### 「コンピュータネットワーク及び超音波の応用」

主催 明石工業高等専門学校

明石商工会議所  
(財)明石市産業振興財団

秋季の技術講演会として、明石高専の電気情報工学科の若手教官による講演会を企画しました。情報通信ネットワークを防災に活用する技術及び超音波の応用技術に関する内容です。奮ってご参加下さい。

日 時 平成12年11月16日(木)13時30分～16時  
会 場 明石市立産業交流センター4F研修室  
日 程

13時30分～13時35分 開会挨拶

13時35分～14時35分

講演1「防災とコンピュータネットワーク」

講師 明石工業高等専門学校

電気情報工学科助教 佐村敏治

講演内容

電話やインターネットなど様々な情報通信ネットワークに囲まれて私達は生活しています。そして近年、防災においても情報通信ネットワークを使った事例や研究が増えてきました。

本講習会では、まず阪神大震災において情報通信ネットワークがどのように利用されたかについてふれ、教訓として生まれたシステムの事例についてお話しします。また危機管理先進国であるアメリカの対応について説明します。

14時35分～14時55分 休憩

14時55分～15時55分

講演2「超音波の基礎と応用」

講師 明石工業高等専門学校

電気情報工学科講師 細川 篤

講演内容

超音波の特徴として、媒質内部への良好な透過性を有することや大きな振動加速度が得られることなどが挙げられます。このような

特徴を生かして、水中などの光や電波が届かない場所での測定や加熱、加工、洗浄といった動力的応用が可能のため、超音波はさまざまな分野で利用されています。

本講習会では、超音波の基本的な特徴について簡単に説明した上で、日用品から産業用に至るまで広い範囲で超音波の利用例を紹介いたします。

15時55分～16時 閉会挨拶

定員 140名

(ただし、定員になり次第締め切ります。)

参加費 無料

### 神戸学院大学公開セミナー

神戸学院大学・(財)明石市産業振興財団 共催

現在、遺伝子組み換え原料を使用した食品が普及しています。しかしながら、消費者に対する情報の提供が不十分であることから、これらの食品の特に安全性に対する消費者の不安が高まっています。食品の最終選択権はあくまでも消費者にあり、個々の食品に関する正確な情報提供が選択の判断基準の大部分を占めていることから、これらの情報提供の明確化が急務であるといえます。本講演では遺伝子組み換え食品について、遺伝子組み換えの方法、遺伝子組み換えと従来から行われている品種改良との相違点、さらには組み換え食品のメリットとデメリット、現在我が国で認められている組み換え食品、そして遺伝子組み換え食品の表示ならびに、遺伝子組み換え農産物に関する世界的な動向の現状について平易に解説します。

テーマ 「遺伝子組み換え食品について」

講師 神戸学院大学薬学部教授

薬学博士 山崎裕康

日時 11月28日(火)午後2時～4時

場所 明石市立産業交流センター4F研修室1

定員 140名(先着順)

受講料 無料

## 新着 図書のお知らせ

産業交流センター3Fの  
情報ライブラリー

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧・貸出できるよう、産業関係のビデオソフトや図書を取り揃えています。この度、最新の話題作など新たな図書が入荷しましたのでお知らせします。ぜひご利用ください。  
また、閲覧コーナーでは、各種雑誌も揃えております。お気軽にお立ちよりください。



## 新着図書一覧表

No.	タイトル	No.	タイトル
1	IT革命が創るオンデマンド・エコノミー	12	中小企業のための戦略的ホームページの作り方がわかるようになる
2	ITパワー	13	超少子化一危機に立つ日本社会
3	IT用語辞典	14	痛快! コンピューター学
4	IT用語とそのしくみ	15	できるAccess2000
5	iモード事件	16	できるExcel2000
6	アントレプレナーになろう	17	できるPower Point2000
7	金融リスク入門	18	できるWord2000
8	経済ってそういうことだったのか会議	19	なりたい自分になる100の方法
9	経済のニュースが面白いほどわかる本	20	バイオ・遺伝子ビジネス
10	ごみゼロ工場への挑戦	21	ビジネスモデル特許経営
11	仕事を愉しむ	22	私はこうして社内起業家になった

## 新着雑誌一覧表

No.	タイトル	No.	タイトル
1	日経エコロジー	4	日経ビジネス
2	日経トレンド	5	日経ベンチャー
3	日経パソコン	6	THE 21

## 特集

### 補助金・助成金活用術 1

### 社員の能力アップ、自己のスキルアップ (能力開発給付金・教育訓練給付金)

最近、国の補助金・助成金制度が充実してきています。その中に、雇用維持・就業につながる社員の教育訓練・自己の職業スキルアップを対象にした比較的手続きの容易な補助金・助成金制度があります。

「能力開発給付金」と「教育訓練給付金」です。この2つの制度により、新人社員教育等のベーシックな研修から高度な専門的知識・技能研修まで幅広く、社員の能力アップ・自己のスキルアップをはかる事が可能となりました。社員のスキルアップ活動を充実するそれぞれの制度をご紹介します。

#### 1. 社員の能力開発研修に対する給付

能力開発給付金とは、企業がその雇用する労働者に対して教育訓練の受講を指示し、かつ実施した場合に助成するものです。(社命研修)  
教育訓練については自社の主催で行う場合、外部の教育実施に派遣して行う場合のいずれも対象となります。

#### ●主な該当条件

- (1)雇用保険の適用事業所であること
- (2)事業内職業能力開発計画を提出していること

#### ●助成額(概略)

企業規模	助成率	金額
中小企業	1/3	上限5万円
中小企業(55歳以上)	1/2	上限7万円
大企業	1/4	上限5万円
大企業(55歳以上)	1/2	上限10万円

#### ●賃金補助 (研修が就業時間内の場合) ※150日まで助成

年齢	金額
25歳未満	3千円/日
25～54歳	4千円/日
55歳以上	5千円/日

#### ●導入奨励金

新規に能力開発給付金の支給を受けた中小企業主に対して、生涯能力開発体系の導入及び定着の促進を目的に支給されます。支給額30万円(一事業所一回限り)

●対象となる教育訓練: 従業員に対し、必要な技能・知識を修得させるための教育訓練(延べ10時間以上/一教育訓練(除通信))

#### ●問合せ先: 東播磨県民局労政課

☎0794(21)1101

#### ●活用ポイント

1人で複数の教育訓練が可能ですので、個人のキャリアアップ計画に沿って、研修を実施できます。但し、助成率・支給限度額が限られているので、負担分を勘案しながら研修を選択する必要があります。

#### 2. 個人の自己スキルアップ訓練に対する給付

教育訓練給付金制度とは、働く人の主体的な能力開発の取り組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の新しい給付制度です。一定の条件を満たす方が労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の80%に相当する額(上限20万円)をハローワーク(公共職業安定所)から支給します。

●支給対象: 雇用保険の一般被保険者である期間が通算5年以上の方、又は通算5年以上で、離職後1年以内に受講を開始する方。(但し、通算5年以上でも、離職期間が1年以内であること)

●対象となる教育・訓練: 労働大臣が指定した教育・訓練(約3千5百講座: 技術関係、医療・保健衛生・社会福祉関係、法務、財務、経営労務・不動産関係、教育関係、他関連技能)  
指定内容は「労働大臣指定講座一覧」にまとめられており、ハローワークで閲覧できるほか、インターネットの労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp>)でもご覧になれます。

●問合せ先: ハローワーク明石(公共職業安定所)  
☎078(912)2277

#### ●活用ポイント

教育訓練給付金は、研修費用を企業が補助し個人単位で申請する事が可能です。又、5年間に一度だけの機会ですので、企業だけでなく個人にとっても将来役に立つことができるだけ専門的、ある程度費用の必要な講座を選択するのがポイントです。

※記載内容は、平成12年度実施分の概略をまとめたものです。詳細については、各担当窓口にて確認して下さい。

## ○各事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団  
☎0789367915 ☎0789367916



産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新入社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご利用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

産業交流センターパソコン教室

11月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	11月	受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	9日(木)	9,450円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	15日(水)	5,250円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	9日(木) 16日(木) 21日(火) 22日(水)	35,700円	6,885円
ワープロ基礎 Word98	ワープロの基本操作習得。文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	16日(木)	9,450円	2,550円
表計算基礎 2日 Excel97	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集・印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	21日(火) 22日(水)	17,850円	2,550円
ワープロ応用 Word98	セクション単位で行う書式設定・アウトライン機能・図の挿入・目次や脚注を設定する長文作成機能・差込印刷などの基本より更にステップアップした内容を学習します。	29日(水)	10,500円	2,550円
表計算応用 Excel97	「Excel」の応用的な内容を学習します。様々な関数・複合グラフ作成・ピボットテーブル・マクロなどを操作しましょう。	30日(木)	10,500円	2,550円
はがき作成体験	「筆まめ」を使用したはがき文面や住所録の簡単に作成できる方法をご紹介します。実際に印刷まで行っていただきますので、はがきをご持参ください。	10日(金)	5,250円	—

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット	13:30~16:00	はがき作成	13:30~16:30
-------	-------------	---------	-------------	-------	-------------

※行政情報プラザ※

■中小企業のための

「地域活性化アドバイザー制度」

地域活性化アドバイザー(技術アドバイザー)制度とは、中小企業が新製品・新技術の開発あるいは設備・製造工程の改善等を行う際に、独自では解決困難な技術的諸問題に直面した場合に、地域活性化アドバイザーを派遣し、技術支援を行うことにより問題解決を図り、中小企業の発展に役立てようとするものです。

地域活性化アドバイザーは、技術士・大学の教授・工学博士・および技術開発の実務経験者等で、工業技術に関する豊富な知識と経験を持っています。

地域活性化アドバイザーの専門分野と主な技術内容は別表のとおりです。

中小企業からの地域活性化アドバイザー派遣申込みに対し、工業技術センターで現場でのニーズを把握した上で、最適任者を選定して企業に派遣し、現場に即した技術支援を行います。

派遣費用と期間は、1企業につき年間派遣日数は20日以内、費用は有料です。(1日あたり、派遣料5千円および派遣旅費の一部を負担していただきます)

申し込み方法は、所定の申込書により、県立工業技術センターに申し込んでください。

申し込み・問い合わせ先

兵庫県立工業技術センター・企画情報部

〒645-0037 神戸市須磨区行平町

3丁目1番12号

☎ 078(731)4481

☎ 078(735)7845

地域活性化アドバイザーの専門分野と主な技術内容

専門分野	技術分野
機械	溶接技術、機械加工、機械設計、振動計測・解析
電気・電子	電子機器・部品の設計、開発、制御回路設計、電子回路
金属	溶接加工、めっき、金型事業計画、腐食防食技術、熱処理技術
ゴム	プラスチック廃棄物処理、工業用ゴム製品・シューズ製造技術
ケミカル	塗装技術、塗装一般
食品	発酵、食品、医薬品、酒類の製造・評価技術、品質管理
公害	廃棄物処理施設(技術)、廃水処理、大気汚染防止技術
化学	無機化学一般、窯業、防錆技術
窯業	燃焼技術一般、窯業原料、成型・焼成技術、コンクリート一般
包装	包装技術、段ボール生産技術、物流技術・保管・流通加工技術
エネルギー	省エネルギー(ボイラー)、省エネルギー(電気)
品質管理	工場管理、ISO9000、ISO14000、PL法、CEマーク
デザイン	工業デザイン、アパレル、ファッション、グラフィックデザイン、商品開発デザイン
繊維	製織技術、糊付け技術、縫製技術、靴下編立技術、紡織技術

# 会社拜見

Vol.6

今回の会社拜見は、明石で生まれ、今やアスファルトプラントで国内ではトップ企業に発展を遂げた日工㈱を訪ね、同社常務取締役の山本啓さんにお話を伺いました。

Q…御社の事業内容をお聞かせください。

A…当社はシャベルやスコップなど、土農工具メーカーとして大正8年に創業しました。当社の工具は、その製品の良さから国内はいうに及ばず海外でも、「トンボ印」のシャベル・スコップとして高く評価され、昭和30年代には全国の40%のシェアを占めました。しかし、その後、機械化の波とともに建設機械分野にシフトし、現在はアスファルトプラントや生コン生産用のパッチャープラント、コンベアなどが主力になっています。

Q…主力であるアスファルトプラントでは国内ではかなりのシェアを占めていると聞いていますが。

A…アスファルトプラントの国内シェアは、おおむね6割を占めています。特に国内の高速道路用のプラントでは9割以上となっています。

また、関西空港で使用した75万トンのアスファルト合材も、全て当社プラントで生産されたものです。さらに明石海峡大橋の淡路側のケーソンは、当社のパッチャープラントで生産された生コンで建設されており



代表取締役社長 井上 謙吉氏

アスファルトプラント



本社

Q…御社の経営理念をお聞かせください。

A…当社は「Solution Provider」ソリューションプロバイダーという提案ができる企業を目指しております。そのためには、最高の技術と価値ある情報を提供し、お客様の事業の発展に貢献できることを使命としています。

Q…今後21世紀の企業経営のキーワードである「環境」「IT」への御社の取り組みをお聞かせください。

A…当社の製品には、常に環境問題がテーマです。アスファルトプラントを例にとると、砂とアスファルトを混ぜるためには、砂を高温で乾燥させて乾燥させなければなりません。その際にダストやブルー Смоークが発生しますが、それらに対応した無公害プラントとなっており、すでにアスファルト廃材の再利用に着目し、他社に先駆けてリサイクルプラントを開発しました。また、缶・ビン選別プレス機を手掛け、ごみ問題にも対応し、業界から高い評価を得ています。今後も環境製品の開発に注力していきたいと考えています。

ITについては、社内業務改善のためイントラネットを充実させており、「受注・生産管理システム」の完成は受注情報から生産工程までをつなぐ情報の中核を担うものであり、全社統合システムとしてすでに運用しています。製品のIT化も進めています。操作盤、センサー技術への応用等、多くの製品のIT化を進めています。また、既存の事業領域にこだわらず、IT製品を開発すべく独立部隊を設置しました。

Q…今後の事業展開をお聞かせください。

A…物を混ぜたり、乾燥させるなど、これまで培った技術をコアコンピタンスとして確立し、新たな製品展開を目指していきたいと考えています。また、国内では成熟製品の域に入る部分もありますが、視点を海外に向ければまだまだ成長製品であり、海外への積極的な事業展開を図っていきたいと考えています。

## 日工株式会社 会社概要

取締役社長 井上 謙吉  
所在地 明石市大久保町江井島1013-1  
資本金 91億9,760万円  
従業員 605名

## 支援機関の紹介

Vol.2

明石テクノネットワークシステム

### 神戸学院大学「ハイテクリサーチセンター」

本学では、栄養学部・薬学部、両学部大学院、大学院博士課程の食品薬品総合科学研究科において、医療機関、企業、公的機関との間で共同研究、受託研究、技術移転を行い、蓄積した情報・技術を広く社会に還元してきました。これらの実績を結集して、高齢化社会における医療・健康にかかわる先端技術開発と社会貢献を目標に、平成十二年四月に「ハイテクリサーチセンター」を設立しました。

当センターは、生活習慣病対策部門、癌治療薬開発研究部門とからなり、総勢三十七名のスタッフが十九の研究課題に取り組んでいます。好評をいただいていた分析技術(核磁気共鳴、赤外線分光分析、微量質量分析等)、有機合成・構造解析技術、成分分析技術、生体機能解析技術、遺伝子工学技術、材料加工・機能化技術、新医療技術の一層の高度化と、それらの統合・集約による新技術開発を目指しています。受託研究、技術移転、技術指導は、要望に応じて柔軟に対応できる体制を整えています。発足まもないため現在は準備期間中ですが、平成十三年初頭には二十一世紀への期待を担って本格稼働の予定です。お気軽にお問い合わせ下さい。



操作中の質量分析装置

お問い合わせ先 食品薬品総合研究科  
(科長 岡田芳男)  
☎078-974-1551  
(Ext.2430)



発行日 第9号  
2000年(平成12年)11月1日  
発行 財団法人 明石市産業振興財団  
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の07  
(明石市立産業交流センター内)  
☎078-936-7915  
☎078-936-7916  
E-mail: fvbp3550@mb.infoweb.ne.jp  
http://www.aicc.or.jp

▼「行楽の秋」。「食欲の秋」。「スボーツの秋」……一年中で最も魅力的なこの時期、十分に季節感を味わってみたいいかがでしょうか。

▼さて、今号では、秋の事業ライナップと題して、バラエティに富んだ講演会を三つ紹介させていただきます。

▼「今年に入ってから」というもの、「IT」や「IT革命」という言葉が、メディアに登場しない日はありません。森内閣が最重要課題として挙げたばかりか、先の沖縄サミットでは「IT憲章」なるものまで発表され、日本中が「ITブーム」に沸いています。

▼確かに、仕事のやり方が効率化され、私たちが暮らすのなかに新しいサービスや価値観が生み出されるなど、ITが私たちに与える影響は、計り知れないものがあります。

しかし、ITはあくまでも、コミュニケーションの道具であって、それをどのように使うかは、人間の知恵の部分にかかっているのではないのでしょうか。財団事業においても、ITは、切っても切れない重要なテーマになりますが、こうした点を頭に入れて、企画していきたいと考えています。

▼「今年に入ってから」というもの、「IT」や「IT革命」という言葉が、メディアに登場しない日はありません。森内閣が最重要課題として挙げたばかりか、先の沖縄サミットでは「IT憲章」なるものまで発表され、日本中が「ITブーム」に沸いています。

▼確かに、仕事のやり方が効率化され、私たちが暮らすのなかに新しいサービスや価値観が生み出されるなど、ITが私たちに与える影響は、計り知れないものがあります。

しかし、ITはあくまでも、コミュニケーションの道具であって、それをどのように使うかは、人間の知恵の部分にかかっているのではないのでしょうか。財団事業においても、ITは、切っても切れない重要なテーマになりますが、こうした点を頭に入れて、企画していきたいと考えています。

明石市立産業交流センター1F

喫茶カフェ・アール



各フロアへ出前致します

☎936-7915 (内線呼出)

## 編集後記